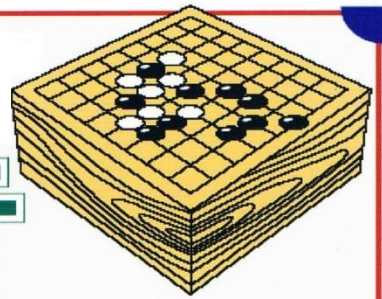


会報 第26号 平成28年2月15日

栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙

# さかえの石音

いしおと



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部・栄区楽碁会

## 創立 15 周年を迎える栄区囲碁普及会

◆ 平成13年9月 囲碁普及に心ある人達が集まり、栄区囲碁普及会を創立してから今年15年目を迎える。会員19名でスタートしたこの会も100名を超す会員と成長し、8囲碁教室を運営し区内の多くの小学校の「はまっ子」や「クラブ活動」にインストラクターを派遣、囲碁普及に努めている。創立以来のメンバーの一人である道休俊和・日本棋院普及指導員は「会の設立当初の



道休・指導員

主旨に立ち返り子供への囲碁普及を強化したい」と熱く語る。

◆ 記念行事第一弾 碁盤・碁石セットを贈呈  
記念行事の一環として栄区囲碁普及会が発足以来お世話になっている本郷地区センターに碁盤及び碁石15セットを感謝状とともに贈り、感謝の意を表した。



長島館長（左から2番目）に感謝状とともに

◆ さらに飛躍をめざして

栄区囲碁普及会では記念行事の次のステップとして4月から本郷日曜上達コース教室の開設を計画しているとのこと、子供たちへの普及に役立つことを期待したい。

「日曜教室と云うことから生徒に子供たちが多くテキストや講義内容は子供たちに配慮しなければと考えている。担当するメンバーとスクラムを組んで進めたい」



小田・チーフ

◆ 向原さん「勝負美人杯」に優勝

おめでとう・栄区から全国区へ

昨年行われた第3回女流アマ囲碁勝負美人杯(1~2級)に参加、全国から集まった341名の美女の中で全勝優勝を飾り、テレビでお馴染みの戸嶋花さんや小林覚九段の祝福を受けた。

「7年前栄区囲碁普及会で囲碁を教えて頂いたのがきっかけで、栄区囲碁連盟や日本棋院横浜栄支部の皆さんに厳しく時には優しく打って頂いたお蔭です」と謙虚に語る。



向原真知子 さん

# 新春を飾る

## 「第9回栄区地域交流囲碁大会」

◆平成 28 年幕開けの、恒例の「第9回栄区地域交流囲碁大会」が地域の囲碁愛好家22チーム(5人編成)が集い今年も1月9日あーすぷらざにて開催された。

お屠蘇気分が抜けないなか、あちらこちらで真剣勝負が展開された。対戦はAブロック(12チーム)とBブロック(10チーム)別に、それぞれ4回戦を戦い、A、Bブロック共優勝、準優勝、第三位のチームに表彰状が授与された。終了後は“メルヘン”に移動し、お酒を友に談笑が続いた。

○ブロック別成績優秀チーム

Aブロック	優勝	緑石会
	準優勝	本郷台囲碁クラブ F
	第三位	桂台自治会 囲碁クラブ
	敢闘賞	大船パークタウン 囲碁クラブ
Bブロック	優勝	本郷台囲碁クラブ M
	準優勝	野七里囲碁クラブ
	第三位	棋楽会 Bチーム

【年々地域交流の輪が大きくなって・・・】



## 老いも若きも楽しんだ！ '15 栄区民芸術祭「囲碁祭り」

◆文化・芸術の秋たけなわの10月から11月にかけて、栄区文化協会主催によって開催される「栄区民芸術祭」の重要イベントとして栄区囲碁連盟は「囲碁祭り」を11月3日、栄区囲碁普及会と協力して開催した。

会場である栄公会堂には高段者から級位者まで 140名を超す囲碁ファンが集まり、全勝者に与えられる賞品を目指し熱戦を繰り広げる一方で、日本棋院より招いたプロ棋士 **熊丰六段**と**金子真知子初段**から指導碁を受けたり、「一手クイズ」に挑戦したりで、参加者全員が大いに満足した1日であった。(右写真:左が熊六段と金子初段による大盤解説、右が金子初段による指導碁)

◆低級位者、入門者のために栄区囲碁普及会が企画・運営した<Eクラス><Fクラス>には保護者も含めると40名を超す参加者があり同普及会から20名近いインストラクターが駆け付け囲碁普及に取り組んだ。

3戦全勝者(敬称略、順不同)

<Aクラス>栗林六段、瀬村六段、野口六段

<Bクラス>木村三段、村上三段、永野三段  
久富二段

<Cクラス>梶井初段、長嶋初段、野田初段

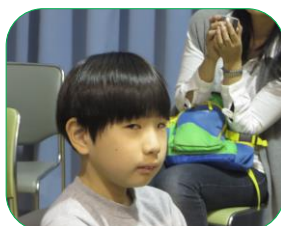
<Dクラス>村上1級、鎌倉2級、加藤3級  
佐藤5級、石川5級、鈴木10級  
添西3級



成績優秀(昇級)者(敬称略、順不同)

<Eクラス>安田豊之、紺藤徹、田中雅仁、田中咲希

<Fクラス>鈴木龍善、関野恵助、ジョンソン希杏  
麻生浩、小杉昭、伊勢本正啓



子供達は楽しさ優先で・・・

<Eクラス>及び<Fクラス>の詳細は普及会 HP<[www.igosakae.jp](http://www.igosakae.jp)>をご覧ください。

# 盛況だった 囲碁フェスタ 2015 さかえ

日本棋院横浜栄支部主催・栄区囲碁普及会共催

◆ 9月23日(水・祝)

「あーすぷらざ」において「囲碁フェスタ 2015 さかえ」は開催された。これまでのペア碁中心の大会から会員感謝への思いを込めペア碁、親子囲碁教室、プロ棋士の指導碁、大盤解説と囲碁ファン待望の大会に衣替えした。

ペア碁は 24 チームが6クラスに分かれ戦った。上位 10 ペアが県大会に参戦。また招待された新海洋子プロ棋士は親子教室、指導碁と奮戦した。

## ◆ 成績 優勝ペア

- 関口・滝沢p ○ 白窪・田中p ○ 遠藤・生出p
- 石田・三浦p ○ 安田・小田p ○ 間庭・中村p



新海プロと中心に優勝ペアの笑顔が輝いて



子弟ペアや基敵ペアも真剣に、和やかに！！



## ◆ 新海プロ親子教室盛況

新海洋子プロによる囲碁教室は入門・13路盤・19路盤の3コースに約50人が参加、新海プロ、特別講師の佐野棋院支部長の話に聞き入っていた。



講義する  
新海プロ棋士

教室風景

経験談を交え  
佐野支部長

# 小松英子プロを迎えて 第16回認定大会 棋院横浜栄支部

◆ 12月23日(水)あーすぷらざにて開催され58名が段級位認定に挑戦し20名が昇段、昇級した。はじめて参加して頂いたママさん棋士の小松英子四段棋士(小松英樹夫人)に指導碁で栄区の女流棋士も挑戦。歯切れ良い口調の大盤解

説、大会後の慰労会にも参加して頂き酒を酌み乍ら、有意義な話を披露、魅力ある人柄にファンも増えたようです。



指導碁の小松棋士



囲碁から子育てまで・・・  
話は弾んで



大会会場と  
挑戦者の皆さん



## ◆ 第4回上郷金曜教室合同囲碁大会

上郷教室は40名余の生徒が教え上手なインストラクターのもと、受講生は楽しく囲碁を学んでいます。教室全体の更なる親睦と棋力向上を目的に2014年4月上郷森の家で囲碁大会を開催。

以降、場所を上郷地区センターに移し年2回開催が定例化、昨秋39名の参加者を得て第4回大会を開催した。上級者から下級者まで3グループに分け3回戦を実施、インストラクターの解説あり、表彰ありと、いつもの教室とは違った楽しみを満喫した。(銚碁・記)

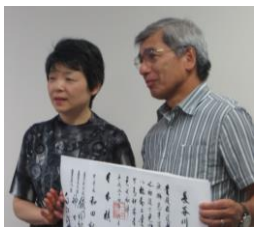


## ◆ 晴れて初段に

市の広報で囲碁教室の生徒募集を知り応募、68歳からの挑戦でした。応募時の棋力は10級程度、試合の雰囲気慣れるため区民大会に参加、楽碁会にも入会し少しでも棋力を上げることに努めました。4年目の認定会で初段を獲得。まだまだ認定された段位には実力不足、これからも棋力向上に努めたい。谷山浩敏・記



## ◆ フロ棋士の祝福を受ける



60歳代に入って再挑戦、努力実って初段位獲得、後日、二段位に挑戦し合わせ獲得した。

新海洋子プロ棋士から

認定状を受ける長谷川清一さん(上郷金曜所属)

## 【編集後記】

前年後期も栄区の囲碁界は各団体、人たちの支えを受けて益々活発なものになった。今年もよいスタート台に立ったようです。栄区囲碁普及会は今年創立15周年を迎える。先人たちの創立時の思いに立ち返り、

## 横浜栄高校「三世代地域交流」 「囲碁体験教室」への支援活動報告

毎年恒例となっている横浜栄高校【囲碁体験教室】が11月5日同校で開催され、栄区囲碁普及会・上郷金曜(上達)及び日曜(入門・初級)教室のインストラクター9名が参加した。



生徒25人、先生2人が参加。青井チーフの講義から始まり対局指導など熱血支援が続いた。

テーブル毎に熱血指導



中垣校長も視察に!



連碁は2班で・・・

## 本郷ふれあいフェスティバル 「水間プロ棋士囲碁教室」

日本棋院横浜栄支部の協力で日本棋院から普及事業部担当でもある水間俊文七段を招き講座を開く。栄区囲碁普及会からもインストラクター18名が参加した。学校の保護者参観日にあたり学童連れの保護者の受講も多くみられた。プロ棋士の指導法はインストラクターにも有意義と好評。



水間プロは、インストラクターへの即席講座、子供達への講座、直接対局指導など八面六臂の活躍



普及会HP<[www.igosakae.jp](http://www.igosakae.jp)>も参照下さい。

今後の活動を進める礎にしたいと思う。

◆編集委員：道休俊和、牧野博、山中正巳、佐藤中勇、興野富男、小田武史、渡辺紘、北原文男

◆発行者：牧野博(栄区囲碁普及会々長)